

ぼくたち、わたしたちの ニッポンの祭り 2018

8月20日、日本青年館において、

「大宮神楽」

(埼玉県下間伊郡田身町)

「ぼくたち、わたしたちのニッポンの祭り 2018」が開催されました。全国の子供たちが集まって、ふるさとの芸能を見せてくれました。

「土場の鹿子舞」

(北海道檜山郡江差町)

土場鹿子舞保存会が見せてくれた

「土場の鹿子舞」という芸能は江差町からの参加でした。おじし

とめじしとしらさぎと

いう三匹の男性が一

匹の女性のために
けんかして、最後に
かかなかりをする

舞です。舞には、とても

綺麗な音楽が添えられ

ました。私は初めて「土場の鹿子舞」

を見ましたが、とてもおもしろくて
視覚にうつたえる演目でした。



大宮神楽伝承保存会が見せてくれた

「大宮神楽」は大宮神社の神たちに祈る、悪霊をはうはう踊りです。あやほど

◀ チャンココ ▶

(長崎県五島市)

五島市立崎山中学校の生徒た方が見せてくれた「チャンココ」とは死人の心をしずめるためにする踊りのようが芸能です。



「チャンココ」という名前は「チャンレ」と「ココ」という鉦とたらいの音から来たそうです。音楽はとても良かっただし、いしょがきょうみぶかりと思いました。

◀ インドの古典舞踊 ◀ バラトナティヤム ▶

(コンテンポラリー・ナティヤム・カントミニー)

日本の色々な芸能の中に、バラトナティヤムというインドの古の伝統的なダンスがありました。私たちは四つの曲で踊りました。

「アラーリー・パンジャリ」、「シヤブダム」、「ヴアルナ

「レーリー・テイツラーナ」という曲で踊りました。すこしきんちようしていまましたが、みんなが楽しんだと思います。



「ぼくたち、わたしたちのニッポンの祭り2018ではみなさんにとつて大きい経験だったと思います。たくさん知りながら芸能を見ることが出来たし、私の国の人々を見せることが出来ました。また機会があれば、20日に見て芸能といっしょに、もっと日本の知りなり伝統を見たいで思います。

◀ 石見神楽 ▶

(島根県益田市)

島根県益田市から「石見神楽」というもう一つの神楽は高津神楽社中からの参加でした。

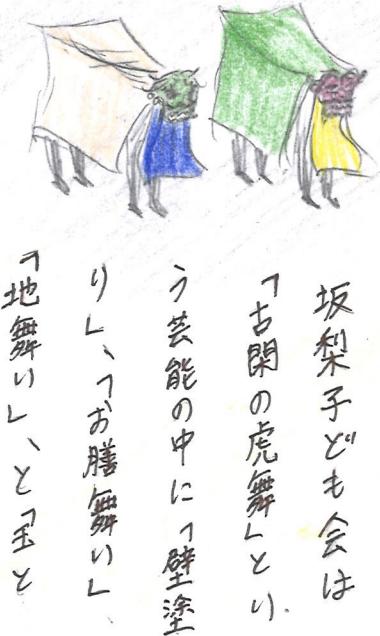


この神楽は「大宮神楽」と違って、物語を表わす舞です。とてもきれいで、二三の神楽をして、また音楽とりいしょかなりしょをして、神楽屋からに神楽を踊りました。私が樂屋からいしょを見た時は本当にすごいと思いました。

島根県益田市から「石見神楽」というもう一つの神楽は高津神楽社中からの参加でした。

「古閑の虎舞」

(熊本県阿蘇市)



坂梨子ども会は
「古閑の虎舞」とり
う芸能の中に「壁塗
り」、「お膳舞い」、
「地舞い」と玉と
リレ、「お膳舞い」と
リレという四つのしづらいを見せてくれ
ました。子供たちがひり
た音楽がとてもすご
いと思ひました。そして、
「お膳舞い」と「玉
とリレ」



うです。子どもたちはたいこをつづ
りという短いバチでたたいていました。
そして、法螺貝もひいていました。とて
もおだやかなおどりだと思ひました。
民たちがとても樂
しそうに踊つてゐたそ

うと思ひました。そして、
「お膳舞い」と玉と
リレ、「お膳舞い」と
リレという四つのしづらいを見せてくれ
ました。子供たちがひり
た音楽がとてもすご
いと思ひました。そして、
「お膳舞い」と「玉
とリレ」

がとてもおもしろ
かったです。



「南田島の足踊り」

(埼玉県川越市)



南田島ちびっこ囃子連が見せてくれた「南田島の足踊り」
は足で人形しづらいをする芸能です。子供たちが背中に
寝て、足と手を使って「にんばれ」という音楽で人形を動
かします。「南田島の足踊り」を見たのは初めてでした。
とてもおもしろくて樂しそうなしづらいでした。

「野田雨乞笠おどり」

(愛知県刈谷市)

野田雨乞笠おどり保存会がしてく
れた「野田雨乞笠おどり」は雨のた
めの祈りのおどりです。そして、8月に
雨が降つた時、農
民たちがとても樂
しそうに踊つてゐたそ